

○議題（3）「平成30年度事業計画について」及び議題（4）「平成30年度予算について」事務局から報告した。

【委員からの質問等】

委員： 昨年度の運営委員会でも提案したが、映画会の広報について工夫していただけているか。

事務局： 今まで図書館と公民館のみで映画会のチラシを配布していたが、他の施設にもチラシの配布をお願いし、広報を図っている。他の方法についても検討していきたい。

委員： 16ミリ映写機技能技術講習会や子どもピンホールカメラ教室は、今年度開催しないのか。

事務局： 16ミリ映写機講習会については、16ミリ映写機の修繕が困難な状況であり、また貸出件数も減少しており、新規に利用者を増やす状況でないため、今後開催しない。子どもピンホールカメラ教室については、参加者が減少しているため開催しない。

○議題（5）「成田市視聴覚ライブラリーの設置及び管理に関する条例」及び「成田市視聴覚ライブラリー運営規則」の廃止について、前回運営委員会で諮問した理由等について事務局より再度説明し、意見を求めた。その後、採決を行い、全員一致で廃止について適当であると了承する旨答申を受けた。

【委員からの質問等】

委員： PTAで機材を借りているので、今後（視聴覚サービスセンター廃止後）はどこで機材を借りることができるのか。

事務局： 視聴覚サービスセンターは廃止となるが、まだ使用できる機材や教材があるので、それらの貸出については図書館で引き継いで実施する予定である。

委員： 16ミリ映写機の修繕には費用が掛かるとのことだが、映写機について故障した段階でもう貸出はできないということなのか。

事務局： 現在、すでに映写機のメーカーがなくなり、部品も製造されていないため、修繕は難しい状況である。貸出は現在あるものが使えるあいだとなる。

委員： 16ミリ映写機が使えるあいだは借りたいのだが、今後は1階の図書館で借りるのか。

事務局： 来年度の貸出方法について、現在検討しているところだが、16ミリフィルムを1階のカウンターで行うということは、スペースも限られており、ないと考える。

委員： 視聴覚ホールの今後の活用方法は、考えがあるのか。

事務局： 現在ホール、視聴覚製作室は視聴覚サービスセンターで管理をしているが、今後は図書館の施設の一部として集会室の貸出に倣って、貸出をすることになる。

6 傍 聴

(1) 傍聴者 0人

7 次回開催日時（予定）

平成 30 年 2 月～3 月頃